

声楽（呼吸法・発声法を含む）に関する演奏法・演奏解釈及び歌唱法研究

最終更新日：2022年11月30日

音楽教育研究ユニット
教授
橋本 エリ子

キーワード ・近代イタリア歌曲 ・イタリア・オペラ ・日本歌曲

研究シーズの説明（私は、このような研究に取り組んでいます。）

私は、声楽、特に近代イタリア歌曲作曲家であるオットリーノ・レスピーギを始めとして、フランコ・アルファーノ、イルデブランド・ピッツァッティ、ジャン・フランチェスコ・マリピエーロ、アルフレード・カゼッラ、リッカルド・ザンドナーイ、ルイージ・ダッラピッコラ等のイタリアの芸術歌曲（リーリカ・ダ・カメラ）に関する演奏法と演奏解釈の研究を行っています。その他、オペラの解釈と演奏法、日本歌曲の歌唱法と指導法について研究しています。

また、音楽教育における声楽の適正な発声法と音楽性豊かな歌唱法について、その正しい呼吸法、発声法、正確な発音などの基礎的なテクニックをわかりやすく体得できるよう歌唱指導法の研究を行い、最新、最適な方法を工夫し、学生の教育及びリカレント教育、そして地域の音楽における生涯教育に活かすよう努めています。

さらに、わが国の超高齢化社会に伴い、高齢者の健康を維持するために、音楽教育、特に歌唱教育を積極的に取り入れた健康教育、つまり認知症予防の為の声楽療法の実践とその有効性について明らかにしようとしています。

近代イタリア歌曲・オペラの演奏法と演奏解釈

音楽教育における日本歌曲の歌唱法と指導法

健康教育と認知症予防のための声楽療法の実践と有効性

成果の応用可能性（私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。）

私の研究成果は、小学校、中学校、高等学校の音楽教育、特に、声楽における歌唱指導や、合唱指導等において活用し、歌唱教育の実践に繋げて頂くことができます。

また、音楽コンクール、特に、声楽コンクールや合唱コンクール等、声楽に関する具体的な歌唱指導や助言が可能で、さらに、芸術文化の地域活性化の一環として学校と連携した芸術普及活動を目的とする小学校、中学校、高等学校における出前演奏会、発声法及び歌唱法の出前授業や出前講演など歌唱教育の充実に貢献することができます。

その他、教員のリカレント教育及び生涯学習を目的として声楽を本格的に勉強したい音楽愛好家の歌唱教育や健康教育としての指導や助言が可能です。従って、正しい呼吸法や適正な発声法を身につけることで、自然な腹式呼吸法と心肺機能の向上に繋がり、心身の健康維持、増進と共に、認知症予防に貢献できると思います。

正しい呼吸法と発声法による心身の健康維持・増進

リカレント教育及び地域音楽活動による生き甲斐づくりと豊かなコミュニケーション

歌唱による健康教育と心身の癒しによる認知症予防効果

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ・令和4年度 大牟田市 授業研究会 講師
- ・令和3年度・4年度 筑後地区 合唱指導者講習会 講師
- ・第13回 東京国際声楽コンクール 審査員
- ・第1回 国際声楽コンクール東京 審査員
- ・第1回 東京国際管弦声楽コンクール 声楽部門 審査員
- ・第40回・第41回福岡県高等学校音楽コンクール 声楽部門 審査員
- ・第45回・第46回佐賀県高等学校音楽コンクール 声楽部門 審査員
- ・第46回 全九州音楽高等学校音楽コンクール 声楽部門 審査員